

なか

広報

2006 No.22

- 発行日／平成18年11月13日発行
- 発行／那珂市
- 編集／市長公室企画課広報係
〒311-0192
茨城県那珂市福田1819-5
- ホームページURL(携帯可)／
<http://www.city.naka.lg.jp>
- メールアドレス／
kikaku@city.naka.lg.jp

11

目次／Contents

市立図書館が開館しました	2
活かします!! あなたの声を ー平成18年度市政懇談会ー	4
平成17年度那珂市決算報告	10
歴史民俗資料館だより 水鳥④	14
市政だより(国民保護訓練 ほか)	16
環境ミニトピックス ほか	19
まちの話題	20
Information	22
市立図書館へ行こう!	24
活き活き人	26
さわやかさん、表紙の裏側 ほか	28



バトンをつなぎゴール目指して一直線! (第24回那珂市スポーツ少年団運動会)



図書館開館に あたって

那珂市長 小宅 近 昭

市民の皆様から待ち望まれておりました那珂市立図書館が、ここにめでたく完成し、開館できますことは誠に喜ばしく、これもひとえに市民の皆様がたをはじめ、関係各位の多大なるご協力の賜と深く感謝申し上げます。

開館を前にひと足早く、小・中学校の夏休みに併せて施設の一部を学習室として児童・生徒に開放しましたところ、多くのかたがたにご利用いただき好評を博しました。児童・生徒一人ひとりの学力向上に貢献したいという私の願いに一步近づいたものと期待申し上げる次第でございます。

さて、本館は、全国に先駆けて「手のひら静脈認証システム」を採用し、「ＩＣタグ」を導入するとともに「音声・拡大読書器」を配置するなど、来館者の利便性を図るため様々な工夫を凝らしており、全国の図書館関係者から広く注目されているところです。開館後は、情報収集や学習活動を行うことができる「知識を豊かにする施設」また「地域の文化や経済社会の発展を支える情報提供施設」として、私が日頃より掲げております「人にやさしく文化の香り高いまちづくり」を進めていく上で重要な役割を果たしてくれるものと確信しております。

結びに、誰もが気軽に利用でき、誰からも愛され、親しまれる図書館を目指すことをお約束申し上げ、開館にあたってのごあいさつといたします。

市立図書館が '06 10・15 開館しました

多くの市民が待ち望んだ市立図書館が完成し、開館記念式典が10月15日、同図書館で開催されました。多数の来賓のかたがたが出席し、図書館の完成を祝いました。テープカットに先立ち、オープニングセレモニーとして、五台小学校金管バンド部がグラハム作曲「ルネッサンス」を演奏。開館に華を添えました。

市民が心豊かに、ゆとりある生活を営むことができるよう、自主的な学習活動の場として、また良質な情報提供の場として、市民の皆さんの生涯学習拠点となる市立図書館。すべての市民の皆さんに、気軽に、そして楽しく利用していただけるよう、いろいろなコーナーを用意しています。市立図書館は、多くの市民の皆さんのご来館を心からお待ちしています。



東日本吹奏楽大会で金賞を受賞した五台小学校金管バンド部がオープニングセレモニーに参加。ファンファーレが響く中、図書館オープンのテープカット。



名誉館長に
横須賀 鎮夫 氏

【略歴】 現在、(株)NHKエデュケーショナル相談役。昭和41年4月に日本放送協会へ入社。番組制作プロデューサーとして「みんなのうた」や「歌はともだち」など、青少年番組を担当。その他、NHKスペシャル「ショパン」、「中村紘子のチャイコフスキー」などの制作に携わる。番組制作局芸能番組部長、事業局長など要職を歴任し、平成12年6月(株)NHKエデュケーショナル代表取締役社長に就任。今年6月に退任し、現在に至る。菅谷出身。



図書館建設にあたり 功労者に 感謝状を贈呈

【土地協力】 笹島てふ子様／片岡君枝様 【備品等を寄贈】 東海那珂ロータリークラブ（会長中村澄夫）様／独立行政法人日本原子力研究開発機構那珂核融合研究所（所長常松俊秀）様／なかなか塾（塾長檜山勝広）様／内山守様／川津智華様 【設計業務】 株式会社桂設計（代表取締役社長太田勝利）様／株式会社団建築設計事務所（代表取締役池崎栄二）様 【建設工事】 安藤建設株式会社（水戸営業所所長安田正一）様／武藤建設株式会社（代表取締役社長佐藤良一）様／株式会社浅川建設（代表取締役浅川清司）様／ゲルト・クナッパー様／飛竜造園株式会社（代表取締役飛田和也）様／大高緑化（代表大高章）様 【図書館システム構築】 富士通株式会社（茨城支店長佐藤基次）様



図書館で 市民の皆さんに Interview



関 圭子さん
(菅谷)

今までは中央公民館の図書室を利用していました。新しい図書館は明るく、解放的な雰囲気ですね。子ども向けの絵本もたくさん備えてあり、何より低い位置に配置してあるので子どもが自分自身で好きな本を選ぶことができますね。



椎名陽子さん
輝くん・睦月くん(菅谷)

お話しコーナーで絵本の読み聞かせができて、子どもも楽しめる配慮がされているのが良いですね。また椅子が随所に配置されていて便利だと思いました。自分の趣味の本も充実しているのでこれから図書館を利用していきたいと思います。



沢幡勝成さん
(鴻巣)

今日は友達6人と一緒に、初めて市立図書館に来ました。明るく広々とした新しい図書館で、勉強をしたり趣味の本を読んだりするのがとてもうれしいです。また友達みんなで来てみたいと思います。

活かします!! あなたの声を

平成18年度市政懇談会

たくさんのご意見 ありがとうございました

市民の皆様からのご意見、ご要望などを市政に活かしていくため、7月4日から26日まで、5回にわたり、市政懇談会を開催しました。延べ176人の市民のかたがたにご参加をいただき、市長をはじめとする市4役、各部長が市民の皆様から直接、生の声をお聞きしました。今回、懇談会でいただいたご意見等のうち、一部を抜粋してご紹介します。なお、那珂市ホームページにはさらに詳細な内容をご紹介しますので、併せてご覧ください。

皆様からは様々な視点から、貴重なご意見をいただきました。ありがとうございます。懇談会でのご意見、アンケート等につきましては、今後の市政運営に活用させていただきます。



活かします!! あなたの声を

平成18年度市政懇談会

■市政懇談会実施状況

開催日	会場	出席者
7月4日(火)	中央公民館	31人
7月8日(土)	総合保健福祉センター「ひだまり」	27人
7月11日(火)	ふれあいセンターよこぼり	41人
7月14日(金)	ふれあいセンターよしの	28人
7月26日(水)	総合センターらぼーる	49人
計		176人

■総合計画策定への市民の参加について

質疑 総合計画の策定をしていくとのことだが、市の発展のため非常に重要なので、本腰を入れて取り組んでいただきたい。計画の作成にあたっては市で検討したもののについて市民の意見を後から聴くという予定かと思うが、策定の段階で市民が委員などのメンバーに入るといったことはあるのか。

回答 総合計画の策定につきましては、市の係長級職員で構成されるワーキングチーム及び策定委員会にて検討を開始しました。策定

委員会は助役が委員長になっており、課長補佐級職員、充て職での市民代表、それに加え公募の6人の市民のかたがメンバーとなっております。その他に「10年後の那珂市」というテーマで小中学生対象の作文・絵画の募集や、10月には「まちづくりカフェ」として、中学生、高校生、個人事業主のかた、それ以外の市民のかたを対象に、お茶を飲みながら市長と語り合っていた企画を予定しております。アンケートにつきましても、4500人を対象といたしましたが、かなり詳細な内容のものを願っているかと思えます。また、パブリックコメントの実施については、基本構想ができた段階で一度実施し、来年度基本計画を作成する際に再度実施いたしますので、そういった意味で市民の声は反映していけるものと考えております。

※「まちづくりカフェ」は、10月9日と11日に実施しました。

■団体補助についての適正な評価について

質疑 那珂市手をつなぐ育成会の補助金が若干下がった。一般的な補助事業、補助金の交付、その他様々な事業における予算の配分などで、一律何%カットというようなことを聞くが、そうではなく本

当に必要なものには予算をつけ、そうでないものは削減や廃止などスクラップアンドビルドを行っていきけるよう、事業の評価を適正にしていたいただきたい。

回答 補助金につきましては、平成16・17・18年度の3か年で一律10%カットということで進めてきたところでございます。しかしながら、現在進めている事業の中で、絶対にやらなければならないというようなものについては内容を精査して予算削減をしないようにしたり、あるいは補助団体などで予算が余っているようなところについては削減したりということ、今後とも内容をよく見ながら事業の推進をしていきたいと考えております。

■行政経費の削減方法について

質疑 現在、財政状況がかなり厳しいと言われているようですが、PFIシステム導入などにより経費の軽減をはかる方策をとっているのか。

回答 行政経費の削減につきましては、市としては平成17年度に行行政改革大綱というものを策



■市道補修の申請について
質疑 数年前に行った水道工事の舗装後、市道に段差がついており、車の振動もひどい。5月中旬に市の担当部署へ補修のお願いに行ったが、「区長を通して申請してください」といわれた。市ではどう

定いたしました。概ね5か年を目途に行政費用の効率化あるいは指定管理者制度の導入に伴う民間委託ということで、鋭意努力しているところでございます。お話のありましたPFIシステムについては、市では導入する予定はございませんが、経費削減の努力をしているところでございます。
※「PFI」とは、民間の資金や経営ノウハウを活用して、社会資本を整備し、公共事業を効率化する新たな手法です。PFIの導入により、公共部門をスリム化し、経済を活発にする効果が期待されております。

区長を中心として対応とすること
を原則とする」ことが市の基本的
な考え方でもあります。



質疑 道路補修の質問に関連し
ますが、市では問題の指摘があつ
た場合には、逆に区長へ働きかけ
て申請をしてもらうなど、もう少し
有機的な対応ができないか。決
まった形でないと対応できないの
ではなく、もう少し弾力的な対応
ができれば、さらに地域住民から
の理解・協力を得やすいのではな
いかと思うが。



回答 現在でも、一般のかたから
の情報を受けた場合には、市の方
から区長へ状況の伝達をして申請
を出してもらうなどの対応をとつ
ており、柔軟な体制づくりを心が
けております。



しても区長を通さないと補修をし
てくれないのか。状況を確認して
段差の解消など、補修をお願いし
たい。

回答 那珂市では「那珂市區長及
び組合長の設置に関する規則」に
基づき各行政区に区長、副区長、
組合長を設置しております。区長
の役割として、当該規則の中に「区
長は、区を代表して行政との事務
連絡を掌り、行政施策の普及振興
に協力し、住民の福祉増進に努め
る」とあります。したがって、
「地区の各種の問題等については、

ます。未加入の場合にはいろいろ
と不都合が生じたり、また班の役
員の順番になるので抜けるケース
もあるなど、行政としても頭の痛
い問題となっております。今後も
極力加入してもらうよう指導をし
てまいります。それと同時にア
パートなどへの入居者へは大家さ
んからもその旨の声かけをしてい
ただければと考えております。

■子ども会から脱退する人が多く
なっていることについて

質疑 役員の順番が回つてくると
いう理由で、子ども会から抜ける
家庭がある。子どもはお祭り、球
技大会などへ参加しており加入し
続けたいと思っても、親の都合で
抜けてしまう。それと、昔は学校
に各子ども会の担当の先生がいた
が、今は地区担当の先生はいな
いのか。そういったことも子ども
会を簡単に抜けてしまう要因にも
なっているのではないか。

回答 子ども会担当の先生は、現
在でもおりますが、一つ一つの
子ども会単位ではないかもしれま
せん。最初は一つ一つの子ども会
に担当の先生がついておりました
が、子ども的人数が減少してきて
おり、全体の子ども会担当という
先生はおりますが、個別にはいな
いということのようです。今後の
対応については、子ども会育成会

と学校とでよく協議してまいりた
いと思います。

■生涯学習の講座数について

質疑 これまでは生涯学習の講座
数がかなりあったが、現在は減少
しているが、どうしてか。

回答 生涯学習の講座について
は、各公民館、コミュニティセン
ターなどで講座・教室を開設して
おります。毎年中央公民館では、
講座の募集を広報紙などで行い、
コミュニティセンターなどでは分
館などの方にもご協力をいただき
各種講座の取り組みをしておりま
す。講座の数が減っているという
お話でございますが、市民の皆さ
んがどういった講座を望むかとい
うこともあり、毎年同じ講座があ
るということではございません。
今後は、今のご意見も含め、さら
に公民館やコミュニティセンタ
ーでいろいろな行事を考え取り組ん
でいきたいと思っております。

■図書館の設備や蔵書について

質疑 図書館については、日本に
誇れるものを作ったといわれてい
るが、どのような点が誇れるのか。
また、図書館の蔵書について、古
典、宗教的なもの、道徳的なもの、
世界の文学など個人ではなかなか
購入できないようなものを揃えて
いただきたい。

活かします!! あなたの声を

平成18年度市政懇談会

回答 図書館につきましては、日本で初めて貸し出しカードなしで、手のひらを出すだけで静脈を認識して貸し出しが可能なシステムを導入いたしました。世界でも初めてというようなことで、そういう点では、誇れる図書館ではないかと思っております。

また、図書館での購入図書でございますが、専門書を多く揃えたいと考え、図書の選定をしているところでございます。ただ今ご要望をいただいたような図書が選定されているかどうかにつきまして、図書館に確認をいたしまして、揃えられるようにしたいと思っております。

■図書館以外での読書活動推進について

質疑 図書館が10月にオープンすることになっているが、図書館外での読書活動をどのように推進していくかが大切ではないかと考えている。この那珂市の街角に読書グループ文庫を作っていた、ありがたい。そして、市内に読書の輪を広げてほしい。

回答 市に新たに図書館ができましたので、できるだけ多くの市民のかたがたの利用を望んでおりますが、そればかりでなく、読書団体の育成や支援などをしていくことが大切だと考えております。そう

いった団体を育成・支援することにより、読書を通して仲間づくりも進み、さらに地域全体に読書の輪を広げていくということにもなります。そのようなことを通して読書を通した文化活動の雰囲気盛り上げていきたいと感じておりますので、読書団体の育成について一つの事業として推進してまいりたいと考えております。

■民俗伝統行事の映像保存事業について

質疑 民俗伝統行事の映像保存事業について、どのような形でやるのか教えてほしい。

回答 民俗伝統行事の映像保存事業でございますが、これは年中行事ということで七草粥、お供えくずしなどは曲がり屋で、ワーホイなどは鴻巣駅舎で行いたいと考えております。この事業については、各分館長や派遣主事の皆様にご協力をいただきまして全部で45の行事についての映像をDVDに保存することとなっております。行事によつては、大助まつり、額田まつりなど3年に1回といったものもございますのでそのときに映像に残すということになります。

■教育行政の進め方について

質疑 教育行政について、個性豊かで創造性のある学びの場を築く

ということが掲げられているが、具体的にはどのように進めていくのか。

回答 個性豊かで創造性のある学びの場を築く教育につきまして、十把一からげではなく一人ひとりが楽しく思い切つて活動する場を作っていくことが基本だと考えます。そのためには、まず校長がどんな教育をしたいのかという校長の持つている理念を発揮していただくと同時に、その地域で長年培ってきた伝統、地域性なども十分に生かしながら個性を伸ばしてほしいと思います。学力の話も出ていますが、学力は点数だけではなくありませんので、点数を取るための教育ではなくて、自分のやりたいこと、得意な分野を基本にして、自分に自信を持つて学習活動をしていく、その結果が学力の点数に繋がると考えております。

■市の施設を有効利用してもらう方策について

質疑 合併して、市民が利用できる施設も増えたが、高齢者などの交通弱者は利用がしづらかつたりして有効に利用されていないように思う。近隣市町村ではいろいろとそれについての対策を取っているが、那珂市ではどのように考えているか。

回答 高齢者など交通弱者につき

ましては、福祉循環バスが市内を走っております。旧那珂町で3台、旧瓜連町で1台ということで、合計4台で各地区から、総合保健福祉センターひだまりを中心とした運行しております。現在は各地区、週に4日運行しておりますが、利用者が少ない状況や要望などもあり、8月1日から大幅な運行の見直しを行います。今回の改正では、各地区からひだまりに向かうコースの他に、市内の各施設を回るコース、病院などを中心に回るコースなどを設定しております。一旦ひだまりで乗り換える必要は



ございますが、用途にあわせてご利用していただければと考えております。

■県や市の少子化問題への取り組みについて

質疑 先日新聞で、県が少子化対策の一つとして結婚支援をすることが報じられた。その後市の広報でその事業の一環としてのマリッジサポーター募集の記事が掲載されていたが、それら県の事業の情勢や市の取り組みについて教えてほしい。

回答 現在の深刻な少子化への対策として、これまで行政は子どもが生まれてから子育てのしやすい環境を作っていく事業を行ってきました。しかし、最近では未婚化、晩婚化が大きな原因ということで、これまでは茨城県労働者福祉協議会で結婚の支援事業を行ってきましたが、これからは県も取り組まなければならないということで、新たな制度ができたところでございます。マリッジサポーターという事業で、地域で出会いの場をつくったり、結婚の相談をボランティアで行っていた、ただるかたがたを募集したいということで、広報に掲載をしたということでございます。また、結婚相談事業をボランティアで行っておりますシルバー人材センターや、出会い

の場をつくる活動を行っている地域女性団体連絡協議会もパンフレットをお送りいたしました。結婚の問題は、個人の問題ということで、市として深く立ち入ることは難しいと思いますが、民間で活動をされている団体などは、できる範囲で支援をしてまいりたいと考えております。

■防災無線の迅速な放送について

質疑 先日行方不明者が発生し、防災無線で緊急放送をしてくれという話になったが、その日は日曜だったためか、放送してもらった。休日の場合の緊急放送の体制はどのようなになっているのか。

回答 防災無線については、総責任者は当然市長でございますが、管理責任者には生活安全課長が定められております。今回のような人命に関わることにについては、これまでも放送しており、休日の場合でも連絡網により担当から市長までの連絡や場合によっては警察との連絡もいたしまして対応しているところでございます。しかし、今回は放送までの時間が相当経過してしまつたとのことで、日直者が連絡網について理解不足であつたように思います。その点につきましては深くお詫びを申し上げます。今後は迅速な対応をこころが

けてまいりたいと思います。

■児童・生徒の安全のための防災無線活用について

質疑 児童・生徒の安全確保のため、防災無線の有効活用をお願いしたい。城里町では行っているようであるが、地域住民への呼びかけに活用をしていただきたい。

回答 防災無線の活用についてでございますが、この無線は非常事態、あるいは緊急時を基本に取り扱っていくという考えで進めております。ただ今ご要望をいただきました児童・生徒の安全確保のための放送ということでございますが、新学期が始まる際にその旨の放送を実施しておりますので、今後そのような形で行っていきたいと考えておりますので、ご理解をお願いいたします。

■自主防災組織への長期的支援について

質疑 自主防災組織について、当初の組織化の費用補助としては結構ですが、5年、10年経過したあとは、備品等の耐用年数経過で区から支出などに頼る部分が出てくるところが、市として長期的にどのように支援してくれるのか。

回答 自主防災組織の資機材整備補助について、更新時期に備えるの支援ということでございます

が、那珂市には自主防災組織が全くございませんでしたので、今回まずは地区において立ち上げの検討をお願いしたいと思います。市の苦しい財政事情の中では更新時のことについては、なかなか難しいということでございます。

■品目横断的経営安定対策の農家への周知について

質疑 品目横断的経営安定対策について、国の方針がかなり急に立ち上がったという印象を受けているが、農家のかたがたに十分周知されているのか。現実にはスムーズに移行できず取り残される農家が大勢いるのではないかと思うが、その辺についてどう考えているか。

回答 品目横断的経営安定対策につきまして、今回の国の大き



活かします!! あなたの声を

平成18年度市政懇談会



な改正は急だったと感じております。そのような中で那珂市におきましては、国の農政事務所からの説明会実施や、昨年7月～9月にかけて全戸配布のチラシでのお知らせ、JAの方でも機関紙などでPRなどをしてきているというような状況であります。改正での問題が大きいということで解決策について、JAの関係者などと現状把握と対応策などについて協議をしているところでございます。現在の具体的な取り組みの一つとして、認定農業者のしほりについて、

これまででは700万円の所得目標がないと認定されない状況でしたが、今回530万円までハードルを下げ、県の承認を待っているところでございます。今後とも対応策を協議して実施していきたいと考えております。

■剪定した庭木の枝などをごみに出す方法について

質疑 ごみの収集について、庭木を剪定した枝などの出し方で、他の自治体などではそういったごみは有料のシールを貼ることによって袋に入れなくても持つていってくれたりしているが、那珂市でもそういう方式にしてみられないか。

回答 庭木の枝などの出し方でご

ざいですが、太さ5cm、長さは50cmというサイズにしていたとき、袋にいれてもらうことになっておりますが、今後環境整備組合の中で改善の余地があるかどうかについて検討をしてまいりたいと思います。

■古徳ため池の水質浄化対策について

質疑 古徳ため池について、富士霊園ができてから洪水が流れこみ、一時は茶褐色になり、水質面で不安がある。また、池の水を排出する設備も間に合わせのような状況と聞いている。今後の水質浄化のための整備などの予定はどうなっているか。

回答 古徳ため池の水質浄化に関

する取り組みでございますが、現在の用水路が機能しておらず水質が悪くなっている状況です。今年度は改善策として、山際の排水路から水を抜くためのパイプなどを設置する工事を予定しております。水量が減ることによって白鳥の飛来に影響するのではという問題もございしますが、現在この水を利用して耕作している農地への対応もあり、何とか工夫しながら実施していきたいと考えております。



あなたの声をお聞かせください！

市では、市民の皆様からのご意見・ご要望を市政に反映させるため、市内各施設に市民ボックスを設置しています。日頃から疑問に思っていること、ご要望などお気軽にご意見をお寄せください。

市民ボックスの設置場所

■市役所（本庁）1階（市民課前ロビー・総合案内隣） ■瓜連支所 ■中央公民館
■総合保健福祉センター「ひだまり」
■総合センターらぽーる ■那珂総合公園
■ふれあいセンターよしの ■市立図書館
■ふれあいセンターよこぼり

市政懇談会・市民ボックスに関する
問い合わせ／秘書課市民相談室

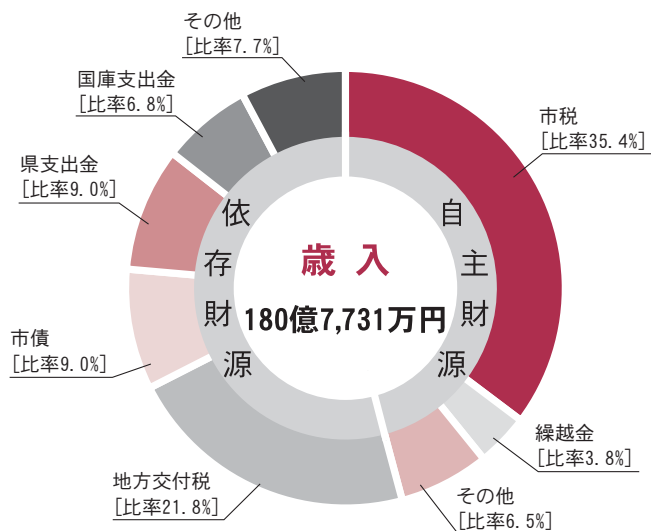
☎298-1111 内線118

那珂市HP <http://www.city.naka.lg.jp>

歳入

総額 180 億
7,731 万円

主な収入としては、市税が63億9,383万円、地方交付税が39億3,554万円、市債が16億3,750万円、県支出金が16億2,070万円、国庫支出金が12億2,713万円となっています。



自主財源と依存財源とは

- 【自主財源】地方自治体が自主的に収入し得る財源をいいます。収入全体に占める割合が高くなるほど、財政が安定し、自主性が高まります。
- 【依存財源】国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入をいいます。

歳入

単位：千円 構成比：%

自主財源	市税	8,260,365	45.7%
	分担金及び負担金	6,393,833	35.4%
	使用料及び手数料	290,128	1.6%
	繰入金	213,818	1.2%
	繰越金	205,384	1.1%
	繰入金	684,553	3.8%
	諸収入	434,302	2.4%
依存財源	その他 ※1	38,347	0.2%
	地方譲与税	9,816,943	54.3%
	地方消費税交付金	546,336	3.0%
	自動車取得税交付金	429,680	2.4%
	地方特例交付金	150,592	0.8%
	地方交付税	185,495	1.0%
	国庫支出金	3,935,535	21.8%
	県支出金	1,227,128	6.8%
	市債	1,620,696	9.0%
	その他 ※2	1,637,500	9.0%
合計		83,981	0.5%
合計		18,077,308	100.0%

※1 財産収入、寄付金

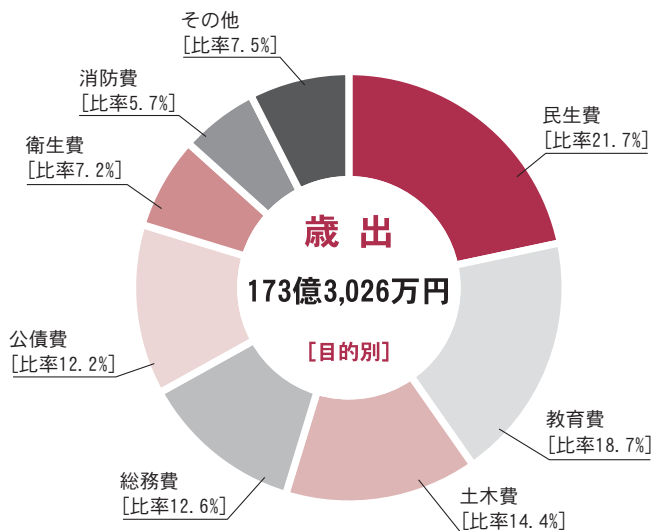
※2 利子割交付金、ゴルフ場利用税交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、交通安全対策特別交付金

市では、市民の皆さんに財政状況をお知らせし、市政の運営状況をご理解いただくとともに豊かで住みよいまちづくりに一層のご協力をお願いするため財政事情を毎年2回、5月と11月に公表しています。今回は、9月の市議会定例会で認定されました平成17年度那珂市一般会計・特別会計決算と平成18年度上半期（4月～9月）の一般会計・特別会計の執行状況についてお知らせします。

平成17年度 那珂市 決算報告

■歳出(目的別) 単位：千円

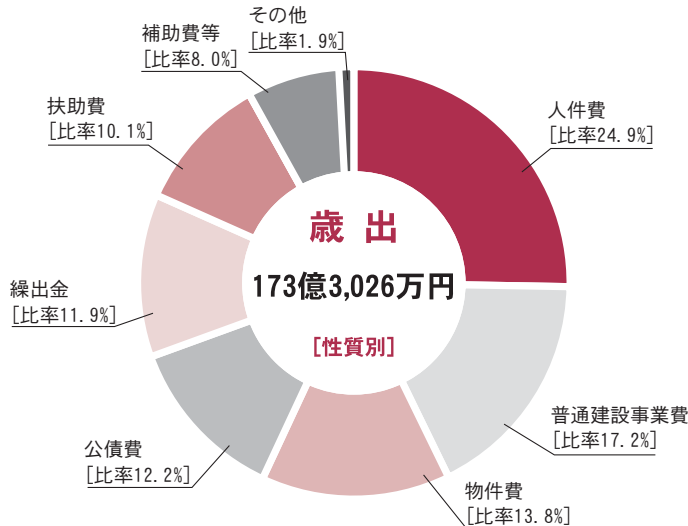
区 分	決算額	構成比
議 会 費	303,459	1.8%
総 務 費	2,176,675	12.6%
民 生 費	3,755,354	21.7%
衛 生 費	1,252,946	7.2%
農 林 水 産 業 費	855,183	4.9%
商 工 費	143,467	0.8%
土 木 費	2,495,605	14.4%
消 防 費	991,938	5.7%
教 育 費	3,241,158	18.7%
公 債 費	2,110,974	12.2%
諸 支 出 金	3,503	0.0%
合 計	17,330,262	100.0%



■歳出(性質別) 単位：千円

区 分	決算額	構成比
義務的経費	4,319,622	24.9%
人 件 費	1,756,702	10.1%
扶 助 費	2,110,939	12.2%
公 債 費	2,978,873	17.2%
投資的経費	2,398,705	13.8%
物 件 費	2,058,099	11.9%
繰 出 金	1,386,216	8.0%
補 助 費 等	321,106	1.9%
そ の 他 ※ 1		
合 計	17,330,262	100.0%

※ 1 維持補修費、積立金、投資及び出資金、貸付金



歳出 総額 173 億 3,026 万円

【民生費】生活保護扶助費、民間保育所児童入所事業及び国民健康保険特別会計や介護保険特別会計への繰出金等により37億5,535万円となりました。

【衛生費】生活習慣病の予防やがんの早期発見のために各種検診を行う健康診査事業、家庭系可燃ごみ収集事業及び大宮地方環境整備組合への負担金等により12億5,295万円となりました。

【農林水産業費】農業用施設や土地基盤整備を行う土地改良基盤整備事業、水田農業の確立と集団転作等への促進を図る水田農業構造改革対策奨励補助事業及び農業集落排水整備事業特別会計への繰出金等により8億5,518万円となりました。

【商工費】なかひまわりフェスティバル事業、中小企業振興対策事業及び静峰ふるさと公園管理事業等により1億4,347万円となりました。

【土木費】道路改良舗装事業、瓜連地区まちづくり事業及び上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計や下水道事業特別会計への繰出金等により24億9,561万円となりました。

【消防費】消防団設置事業、消防施設整備補助事業及び防災無線統一事業等により9億9,194万円となりました。

【教育費】小・中学校施設管理事業、図書館等建設事業及び給食センター運営事業等により32億4,116万円となりました。

■地方債の状況 単位：千円

費 目	平成17年度末現在高
一 般 会 計 債	18,819,854
下 水 道 事 業 債	11,212,303
農業集落排水整備事業債	3,324,804
区 画 整 理 事 業 債	435,900
上 水 道 事 業 債	2,403,044
合 計	36,195,905

■市有財産現在高

区 分	平成17年度末現在高
土 地	1,634,470 m ²
建 物	165,954 m ²
有 価 証 券	15,540 千円
出 資 に よ る 権 利	81,449 千円
物 品 (車 両 等)	142 台
債 権	119,027 千円
基 金	4,582,898 千円

※水道事業会計分は含まない

■平成17年度特別会計決算

単位：千円

区 分	歳 入	歳 出
国民健康保険 (事業勘定)	4,682,226	4,660,483
老人保健	4,627,260	4,558,060
下水道事業	2,061,154	1,948,709
公園墓地事業	13,251	12,676
農業集落排水整備事業	375,878	357,113
介護保険 (保険事業勘定)	2,456,585	2,395,202
介護サービス事業	57,894	45,535
上菅谷駅前地区 土地区画整理事業	340,302	329,625
合 計	14,614,550	14,307,403

●国民健康保険

歳入 46億8,223万円 歳出 46億6,048万円

国民健康保険加入者の医療費を支払う制度です。出産や葬祭費の一時金給付も行っています。平成17年度末の被保険者数は21,506人です。

●老人保健

歳入 46億2,726万円 歳出 45億5,806万円

高齢者(75歳以上)の医療費を負担する制度です。対象者は減少傾向にありますが、受診1件当たり支払額の増加により医療給付費は増加しています。平成17年度末の対象者数は6,671人です。

●下水道事業

歳入 20億6,115万円 歳出 19億4,871万円

市街地を中心に下水道整備を行っています。昨年に引き続き横堀地区、杉原地区及び中里地区の整備を行い、平成17年度から横堀地区の一部などが供用開始となっています。平成17年度末水洗化人口は21,625人、世帯数は7,098世帯です。

●公園墓地事業

歳入 1,325万円 歳出 1,268万円

福ヶ平霊園と瓜連富士霊園の墓地分譲や維持管理を行っています。平成18年3月末現在、福ヶ平霊園が造成基数1,357基のうち1,058基、瓜連富士霊園が造成基数458基のうち250基が使用されています。

●農業集落排水整備事業

歳入 3億7,588万円 歳出 3億5,711万円

農業集落地区の下水道整備を行っています。戸崎、西木倉、門部、神崎・額田、戸多北部地区処理場等の維持管理や、平成17年度に新たに事業採択となった鴻巣地区の調査・設計等を行いました。

●介護保険(保険事業勘定)

歳入 24億5,658万円 歳出 23億9,520万円

主に65歳以上の人を対象に、介護が必要と認められる場合に介護サービスを利用できる制度です。歳入は、40歳以上の介護保険料や国・県からの補助金、繰入金等で賄われています。平成17年度末の介護認定者数は1,729人(うち受給者1,279人)です。

●介護サービス事業

歳入 5,789万円 歳出 4,554万円

那珂市社会福祉協議会へ委託して、介護認定者への介護サービス(訪問介護、通所介護、ケアプラン作成等)を行いました。平成17年度の各種介護サービスの延べ利用者数は8,606人です。平成18年度から介護予防サービスへと事業内容が変更になっています。

●上菅谷駅前地区土地区画整理事業

歳入 3億4,030万円 歳出 3億2,962万円

市が主体となって上菅谷駅前地区の土地区画整理や道路整備事業を行っています。歳入は国や県からの補助金、市債等によって賄われ、主な歳出は、移転補償料、工事費及び建物工作物調査等の委託料です。

●特別会計とは…

市が特定の事業を行う場合に、その事務や経理の内容を明確にするため、一般会計とは別に設けたものです。那珂市では国民健康保険や老人保健など8つの会計があります。

平成17年度水道事業会計決算

■水道事業会計決算

単位：千円

収 益 的	収 入	1,161,487
	支 出	1,044,874
資 本 的	収 入	115,135
	支 出	669,659

※資本的収入支出の差引不足分は、企業債の償還や建設改良工事に充てるための積立金、過年度分の減価償却費等の留保資金などで補てんしました。

●水道事業

水道事業会計は独立した企業会計で、皆様からの水道料金を主な財源にしています。

■平成17年度末の給水人口と給水戸数

【給水人口】 55,679人

【給水戸数】 18,274戸

平成17年度市町村合併支援プラン等に基づく財政支援措置

■市町村合併推進体制整備費補助金充当事業 ※1 単位：千円

事業名	事業費	充当額
防災無線統一事業	42,945	42,800
避難施設表示板設置事業	6,825	6,600
図書館等建設事業	1,435,310	32,500
高度情報化推進事業	23,610	1,000
合併記念誌作成事業	447	400
市勢要覧等作成事業	6,562	6,500
医療福祉扶助事業	255,862	1,100
なかひまわりフェスティバル事業	13,805	13,300
都市計画基礎調査事業	36,330	36,300
下水道事業特別会計繰出金	710,982	5,800
消防団設置事業	37,054	3,700
地域防災計画策定事業	3,518	3,500
合併関連保健体育事務費	1,604	1,500
合 計	2,574,854	155,000

※1 合併に伴い必要な事業として市町村建設計画に位置づけられた経費に対する補助です。

■市町村合併特例交付金充当事業 ※2 単位：千円

事業名	事業費	充当額
瓜連保育園改築費補助事業	63,763	21,200
商工会合併環境整備事業	3,200	3,200
那珂市誕生一周年記念事業	2,377	1,700
合併関連賦課徴収事務費	1,479	1,400
固定資産評価システム統合事業	10,710	10,000
合併関連選挙システム導入事業	2,782	2,000
国民健康保険特別会計繰出金	384,137	17,000
福祉バス運営事業	19,691	5,600
新生児祝金支給事業	2,500	2,300
観光案内板等改修事業	2,440	2,400
合併関連消防団事務費	8,595	6,000
教育用コンピューター整備事業(小学校費)	45,397	5,150
教育用コンピューター整備事業(中学校費)	23,286	2,050
合 計	570,357	80,000

※2 格差は正など合併に伴い懸念される事項の解消に要する経費に対する補助です。

平成18年度上半期(4～9月)執行状況等

平成18年9月30日現在

平成18年度予算は、昨年度に引き続き厳しい財政状況ですが、事務事業の見直しや経費節減・合理化を図り、効率的な予算執行に努めています。

一般会計予算については、当初予算額は170億4,000万円でしたが、事業の追加などにより3億4,123万円増額補正し、これに平成17年度繰越分3億4,341万円を加え177億2,464万円になっています。執行状況については、予算現額に対する収入済額の割合が52.4%、支出済額の割合が33.7%で、ともに順調に執行されています。

■平成18年度上半期(4～9月)執行状況

単位：千円

会計名	予算現額	収入済額	収入割合	支出済額	支出割合
一 般 会 計	17,724,639	9,283,969	52.4%	5,980,880	33.7%
特 別 会 計	15,631,935	4,688,975	30.0%	6,086,380	38.9%
国民健康保険(事業勘定)	5,001,040	1,499,824	30.0%	1,921,163	38.4%
老人保健	4,575,800	1,739,610	38.0%	1,831,864	40.0%
下水道事業	2,605,756	447,499	17.2%	987,001	37.9%
公園墓地事業	10,200	9,185	90.0%	1,458	14.3%
農業集落排水整備事業	459,406	49,032	10.7%	163,549	35.6%
介護保険(保険事業勘定)	2,547,351	919,532	36.1%	1,047,692	41.1%
介護サービス事業	8,882	13,613	153.3%	700	7.9%
上菅谷駅前地区土地区画整理事業	423,500	10,680	2.5%	132,953	31.4%
合 計	33,356,574	13,972,944	41.9%	12,067,260	36.2%

■市債残高

単位：千円

一 般 会 計 債	18,003,103
下水道事業債	10,891,822
農業集落排水整備事業債	3,281,997
上菅谷区画整理事業債	435,570
小 計	32,612,492
水道事業債	2,252,294
合 計	34,864,786

■市有財産現在高

※水道事業会計分は含まない

土 地	1,634,307 m ²
建 物	165,954 m ²
有 価 証 券	15,540 千円
出 資 に よ る 権 利	83,219 千円
物 品 (車 両 等)	145 台
債 権	123,053 千円
基 金	4,582,898 千円

■市税負担の状況

単位：千円

税 目	予算現額	収入済額	一世帯当たりの負担額	一人当たりの負担額
市 民 税	2,396,600	1,406,935	70.6	24.9
固 定 資 産 税	3,207,707	2,540,237	127.5	44.9
軽 自 動 車 税	95,288	92,970	4.7	1.6
市 た ば こ 税	379,642	163,199	8.2	2.9
特 別 土 地 保 有 税	1	0	0	0
都 市 計 画 税	304,441	236,852	11.9	4.2
合 計	6,383,679	4,440,193	222.9	78.5

※【世帯数】19,931世帯／【人 口】56,546人 平成18年9月30日現在

問い合わせ／
財政課財政係
☎298-1111
内線523

水鳥

4

那珂市の
指定文化財

文化財は、祖先の歴史・伝統・文化を今日まで伝える大切な共通財産です。そして、この文化遺産を後世に伝えていくことは、私たちの責務でもあります。それら文化財の中でも、国・県・市町村の行政で登録や指定をして管理し、保存していく必要があると認められたものを『指定文化財』と呼びます。

指定文化財は、彫刻や絵画などの『有形文化財』、工芸技術や音楽などの『無形文化財』、風習や行事などの『民俗文化財』、樹木や史跡などの『天然記念物』に分類されています。

現在市内には、国指定文化財4点、県指定文化財25点、市指定文化財50点があります。

今回は、市内の県指定有形文化財の中から絵画5点をご紹介します。



■紙本著色三十六歌仙

所在地／静(静神社)

指定年月日／昭和37年10月24日

種類／絵画 寸法／縦43.8cm 横30.4cm

水戸藩三代藩主徳川綱條が、先代徳川光圀の遺志を奉じて宝永2年(1705)に静神社に奉納したもの。天保12年(1841)正月7日の火災時に1枚を焼失している。藤原公任が和歌に秀でた三十六人を挙げたものを三十六歌仙というが、諸系統あり、この三十六歌仙は業兼本系統のもの。平安時代の松月軒等善による作で杉柾目板に金泥を塗り繊細な彩色を施した秀作。



■紙本著色智光曼荼羅

所在地／瓜連(常福寺)

指定年月日／昭和47年12月18日

種類／絵画

寸法／縦73.5cm 横55.0cm

元興の僧智光が夢に見た極楽浄土を描かせた図。智光曼荼羅は、悟りの世界を表現し、教義のすべてが内包された密教の曼荼羅とは性格が異なり、阿弥陀浄土の世界を分かりやすく表現したものである。中央に阿弥陀如来が描かれ、諸菩薩が周りを取り囲む構図は最も成立が古い。享保17年(1732年)正月13日に義誉観智上人によって、次ページで紹介する清海曼荼羅とともに常福寺に寄進された。江戸時代の作。



■ 紙本著色涅槃図

所在地／瓜連(常福寺)

指定年月日／

昭和47年12月18日

種類／絵画

寸法／縦150cm 横180cm

希連禪河のひとり、沙羅双樹の林の下で釈迦が入滅する様子を描いたものを涅槃図という。大勢の弟子や諸王・諸天・鳥獣に見守られこの世を去る釈迦の姿は素晴らしいものであったという。蓮華を枕に頭を北に向け横たわる釈迦。そして、満月が懸かる上空には母である摩耶夫人が天から降りてくる姿が描かれている。室町時代の作で、描法がやや硬く、平板化している。残念ながら、現在は傷みが激しく、彩色の浮きや剥落が見られる。



■ 紺紙金泥清海曼荼羅

所在地／瓜連(常福寺)

指定年月日／

昭和47年12月18日

種類／絵画

寸法／縦98.0cm 横70.0cm

智光曼荼羅同様に、阿弥陀浄土を図示したもの。紺地に金泥で描かれている。楼閣・宝池とともに阿弥陀如来・諸菩薩が描かれ、外側には蓮華座が廻らしてある。江戸時代の写しとされ、享保17年(1732)正月13日寄進とある。



■ 絹本著色滝見観音図

所在地／下大賀(弘願寺)

指定年月日／昭和63年1月25日

種類／絵画 寸法／縦82.5cm 横36.2cm

この滝見観音図は、滝や滝壺の表現に大和絵の手法が用いられ、室町時代の作とされる。常陸太田市正宗寺所有の同じく県指定文化財の雪村画『紙本著色 滝見観音図』の見本になったとされ、比較の上で大変貴重な資料である。この図は、修復が加えられているが、当初、裏面に「宝永五年三月吉日 住山雷啓昌益修復」と記された墨書が貼られており、宝永5年(1708)3月に、正宗寺住職雷啓昌益によって修復されたことが分かる。

埋蔵文化財について

那珂市は、久慈川と那珂川に挟まれた肥沃な台地のほぼ中央に位置します。水と緑に恵まれたこの土地には、およそ一万年以上も前から人々の暮らしが培われてきました。そのため、市内には先人たちが暮らした住居跡や古墳などといった遺跡が、所在が明らかになっている周知のものだけでも253件存在しています。それらの遺跡からは、はるか昔の生活や文化を今に伝える土器や石器などの遺物が数多く出土しています。そういった、地下に眠っている遺跡を『埋蔵文化財』と呼びます。

住宅や店舗、道路などを建設する場合や、その土地の現況を変更するときには、たとえ個人所有の土地であっても、その場所が遺跡の包蔵地であるか否かを確認する必要があります。確認は、市教育委員会文化財係(市歴史民俗資料館内)で行います。もし、埋蔵文化財包蔵地である場合は、試掘調査をし、遺跡の保存方法について協議を行います。発掘調査が必要とされた場合、調査が行なわれた遺構や出土品は、報告書にまとめられます。

資料館では、これまで発掘調査で出土した土器や石器の一部を常設展示し皆様に公開しております。また、その他の出土品も企画展示や小中学校の学習教材など市の文化教育に役立てられています。

どうぞ、市民の皆様の文化財保護へのご理解・御協力をお願いいたします。

国民保護訓練(原子力災害対処訓練) 問い合わせ 生活安全課原子力行政・防災係(☎298-1111 内線445)

有事や原子力災害を想定し、国・県・市町村で合同訓練



大規模テロや武力攻撃などを受けた際、国民保護法に基づき、国や県、市町村、自衛隊などが救助に向けて協力するための茨城県国民保護訓練(原子力災害対処訓練)が9月29日、内閣官房、茨城県、那珂市を含む6市、2町、1村の主催で行われました。国との合同訓練は福井県、北海道に次いで3回目。

日本原子力発電(株)東海第二発電所(東海村白方)がテロ組織の攻撃を受けたとの想定で訓練を開始。高圧送電線が破壊され原子炉が自動停止。さらに原子炉建屋の多重事故で放射性物質が外部放出したという状況で進みました。

訓練では、県庁に「茨城県緊急対処事態対策本部」を設置。那珂市でも同様に「那珂市緊急対処事態対策本部」を設置し、国や茨城県原子力オフサイトセンター(ひたちなか市)などとテレビ会議で情報の交換、対応の決定をしながら、住民の避難(防災行政無線による屋内退避の広報など)を行いました。また、オフサイトセンターへ副本部長(市助役)や機能班要員を、東海村の避難所に保健福祉部職員や市バスを派遣し、各機関相互の連携を図りながら、訓練

にあたりました。

那珂市では、今回の国民保護訓練での反省点を踏まえ、今年度行う「那珂市国民保護計画」の策定に活かしていく予定です。

知っていますか？ 国民保護法

国民保護法の正式な名称は、「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」とい、平成16年6月に公布され、同年9月に施行されました。この法律は、武力攻撃を受けた場合や大規模なテロなどの緊急事態が発生した場合に、国民の生命や財産を守り、また国民の生活や経済に与える影響を少なくするために、国、都道府県、市町村などが担うべき役割や避難、救援など具体的な措置について定めています。国民保護法では、国、都道府県、市町村などの役割の重要な柱として、「住民の避難」、「避難住民の救援」、「武力攻撃に伴う被害の最小化」を定めています。この3つの柱の中でも「住民の避難」が市の主な役割とされています。

那珂市でもこの法律を受け、平成18年3月に国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例、国民保護協議会条例を制定。現在「国民保護計画」を策定中です。

茨城県国民保護訓練(原子力災害対処訓練)の那珂市での主な流れ

- 7:00 日本原子力発電(株)東海第二発電所が外部から攻撃を受ける。原子炉炉停止、外部電力を喪失。
- 7:05 日本原電から緊急通報第1報を受報(その後、事態の終息まで11回に渡り通報を受ける)
- 7:30 那珂市緊急事態連絡室設置
- 7:45 県知事からの要請を受け、防災行政無線で内容を住民広報
- 8:00 県危機管理対策本部とTV会議接続。同本部会議で県警本部からテロ攻撃と断定との報告有。会議中に閣議で対策本部設置の指示。→那珂市緊急対処事態対策本部へ移行。第1回会議開催。オフサイトセンター立ち上げのため副本部長(篠原助役)、機能班要員2人、連絡員1人を派遣。
- 8:40 屋内退避を防災行政無線で広報(第1回)
- 9:20 第2回那珂市緊急対処事態対策本部会議→放射性物質が大気中に放出する可能性有と推測
- 9:30 引き続き屋内退避指示を住民広報(第2回)
- 10:40 第3回那珂市緊急対処事態対策本部会議→東海村の避難所に保健福祉部職員2人を、市バス1台を派遣
- 11:15 引き続き屋内退避指示を住民広報(第3回)
- 12:20 第4回那珂市緊急対処事態対策本部会議→放射性物質が環境中に放出を確認。テロリスト全員逮捕を確認
- 13:21 第5回那珂市緊急対処事態対策本部会議→発電所の復旧作業に成功、放射性物質の放出停止を確認。モニタリングポストの指示値が平常値に復帰
- 13:30 全ての退避措置の解除と訓練終了を住民広報(第4回)

訓練終了

「まちづくりカフェ」で那珂市の将来像を語る



住まいの20歳以上のかた」を対象に、3回に分けて開催しました。

参加者の皆さんからは、「街灯が少なくて下校時に暗くて怖い」などの身近な問題から「将来も緑豊かな都

10月9日と11日の2日間に渡り「まちづくりカフェ」が那珂市立図書館で開催されました。

まちづくりカフェとは、喫茶店で友人と会話を楽しむような感覚で、市長と市民の皆さんがまちづくりについて語り合うもので、「市内の中学生」「市内の高校生」「市内にお

市に」「若者の定住促進を」など那珂市の将来像に関することまで、小宅市長と活発な意見交換が行われました。

今回、皆さんからいただいたご意見は、平成20年度から29年度までの10年間のまちづくりの指針となる「第1次那珂市総合計画」の策定に反映していきます。

「総合計画」とは…

地方自治に関する基本法である地方自治法の第2条第4項には「市町村は、…その地域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想を定め、これに即して行うようにしなければならない。」と定められています。

基本構想は、その市町村の将来のあるべき姿を定め、その実現に向かって取るべき基本的方針、施策の方向が定められています。この基本構想と、概ね10年間の行政計画を示す基本計画、さらに3年間程度の具体的施策を示す実施計画の3つを合わせて「総合計画」といいます。つまり、「総合計画は、その市町村が描く理想の都市像実現に向けて、どのようなことをしていくかという、その市町村の行政の姿勢及び施策を明らかにするものであり、具体的短期事業計画まで定め、計画的、効率的な行政を行う指針となるもの」といえます。

第2分団第2部、 第7分団第3部ともに第3位に

第57回茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会が10月1日、常陸大宮市おおみや消防広場で開催されました。この大会には、7市1町1村の消防団計16チームが参加。ポンプ車操法と小型ポンプ操法の2種目で操作技術と時間を競いました。那珂市代表の2チームは、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮し、好成績を修めました。

【ポンプ車操法の部】（敬称略）

優勝 常陸太田市消防団
準優勝 常陸大宮市消防団
第3位 那珂市消防団
（第2分団第2部）

個人優秀選手賞

指揮者 大谷耕治

【小型ポンプ操法の部】（敬称略）

優勝 常陸太田市消防団
準優勝 常陸大宮市消防団
第3位 那珂市消防団
（第7分団第3部）
個人優秀選手賞

1番員 飛田重夫
3番員 秋山照義



上／小型ポンプ操法の部優秀選手賞に輝いた飛田重夫1番員 左下／第2分団第2部の選手の皆さん 下／第7分団第3部の選手の皆さん



マタニティマークの普及について

問い合わせ 健康推進課母子保健係(☎270-8071)

妊婦のかたにやさしい環境づくりを推進します

21世紀の母子保健分野の国民運動計画である「健やか親子21」では、課題の一つとして「妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保」を挙げていますが、この課題を達成するためには、妊産婦のかたに対して理解のある地域環境や職場環境の実現、受動喫煙の防止、各種交通機関における優先的な席の確保等について、国民、関係機関、企業、地方公共団体、国がそれぞれの立場から取り組むことが重要となっています。

とりわけ、おなかの大きな妊婦のかたは一目で妊娠していることが分かりますが、妊娠初期の場合は外見からは妊娠していることが分かりづらいことで、電車やバスでの混雑時には大きな負担がかかっています。この様な負担をできるだけ少なくするため「健やか親子21」推進検討会では、マタニティマーク（下図）を一般のかたから募集し、制定しました。



このマークは、妊産婦のかたへの思いやりをマークにしたもので、このマタニティマークを身につけているかたを見かけた

○電車・バス等各種交通機関では優先して席を譲る、昇降時に協力する

○近くでの喫煙は控える

○お手伝いしましょうか、のやさしい一言

など、妊産婦のかたへの思いやりのある気遣いをお願いします。なお、マタニティマークはJR等の主要駅（県内ではJR水戸駅お客さま相談室）で無料配布しているほか、次のホームページからダウンロードできますのでぜひご利用ください。

■厚生労働省ホームページ内

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/03/h0301-1.html>

「健やか親子21」国民運動計画

「健やか親子21」国民運動計画とは、親と子、思春期の子どもたちが健やかに生きる社会を目指す全国的な運動です。子どもの虐待や思春期の健康問題といった問題が表面化し、さらに安全と同時に、親子が心地よく満足できるお産や子育てへの支援が求められるようになったことが「健やか親子21」のスタートです。

■課 題

- ①思春期の保健対策の強化と健康教育の推進
- ②妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊の支援
- ③小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備
- ④子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減

「健やか親子」を地域ではぐくみ支えていきましょう

まなびピアいばらき2006

問い合わせ 生涯学習課社会教育係(☎298-1111 内線8282)

生涯学習の紹介や那珂市のPRを展開

第18回全国生涯学習フェスティバル「まなびピアいばらき2006」が10月5日から9日、茨城県立県民文化センター、笠松運動公園を主会場に開催されました。

全国生涯学習フェスティバルとは、生涯学習に係る活動を実践する場を全国的な規模で提供することにより、国民の生涯学習への意欲を高めるとともに、学習活動への参加を促進し、生涯学習活動を一層盛んにすることを目的に開催されるもので今回で18回目。生涯学習に関する各種イベント、学習

成果の発表、講演会、シンポジウム等を集中的に実施する国内で唯一の参加体験型全国的生涯学習イベントとして今回開催されました。

那珂市も笠松運動公園内にブースを設置し、生涯学習の各種イベントや市の観光名所などをPR。市の花ひまわりの種や花束、市産のコシヒカリ・さつまいもの無料配布を行いました。また、那珂市の観光パンフレットを配って観光スポットの案内をしたり、生涯学習関連のイベントの紹介を実施。



多くのかたに来ていただける那珂市になるよう会期中PR活動を続けました。

荒天のため会期中2日間が中止になりましたが、それ以外は好評の中、すべてのイベントが終了。来年は岡山県で開催され、茨城で広がった「まなびの輪」がさらに全国に広まることが期待されます。

環境TOPICS

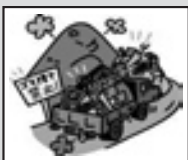
19

問い合わせ
生活環境課環境衛生係・
廃棄物対策係
☎298-1111 内線253

不法投棄や野焼きをなくそう!!

●不法投棄をしない・させない!!

家庭ごみ・粗大ごみ・家電製品・建築廃材などの廃棄物を道路・公園・河川その他の公共場所や私有地・空き地などに不法投棄する人が後を絶ちません。その処理には多額の税金を費やすことになります。市民5万人で監視の目を光らせ、不法投棄を防止しましょう。



「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」では、「何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない」として廃棄物の投棄を禁止し、この法律で最も重い罰則を定めています。

●野外焼却（野焼き）をしない・させない!!

家庭や事業所から排出される廃棄物を、ドラム缶、ブロック等で作った囲い、地面に掘った穴などで焼却すること（野焼き）は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。

野焼き行為は、煙・すす・悪臭等により近隣住民に迷惑をかけるばかりではなく、ダイオキシン類などの有害物質を発生させ、人の健康や生活環境への影響が懸念されるほか、火災の原因にもなりますので、絶対に行わないでください。



廃棄物を焼却するには、処理基準を満たした焼却施設を用いるなど、一部の例外しか認められていません。

●不法投棄と野焼きの罰則は重い!!

《罰則規定》5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金またはこの併科（法人に対しては1億円以下の加重罰が科せられます）

●不法投棄や野焼きを発見したときは

不法投棄や野焼きを発見したときは、ご自身の安全を確保することを第一に、場所の所在地や状況について次までお知らせください。

茨城県不法投棄110番 ☎0120-536-380

市生活環境課 ☎298-1111

市消防本部（土・日曜日、祝日）

☎295-2111（不法投棄を除く）

今月の環境にやさしい行動

○電気カーペットは部屋の広さや用途にあったものを選び、温度設定をこまめに調節しましょう

気をつけていますか?

Dental Health

歯の健康 ①

外傷による歯の脱臼



那珂市歯科医師会会員
網野歯科医院（菅谷）
網野 智一郎

■抜けた歯も正しい処置で元通り

スポーツによる歯や口の周辺への強い衝撃や、子ども同士の接触、転倒で歯がぐらついたり、抜けたりすることがあります。頻繁に起こる外傷ではありませんが、歯は早急に正しい処置をすれば元通りになる可能性があります。まず出血がある場合は、ガーゼなどで強く抑え止血をしてください。次に、抜けた歯や折れた破片を早急に探しましょう。肝心なのはその後。歯をすすぐのは水で軽く汚れを流す程度にとどめましょう。歯根膜が傷つくので絶対にゴシゴシやらないこと。そして、直ちに生理食塩水か牛乳を入れた容器に入れるか、歯牙保存液（薬局で販売・那珂市の小中学校には配備されております）に入れて決して乾燥させないこと。明暗を分けるのは受傷後の30分。最後に直ちに歯科医院に行きましょう。手早く行動してください。まだ、歯が歯肉に残っていてぐらぐらしている場合は、抜かずにそっと指で押して元の位置に戻し、そのまま歯科医院に行きましょう。

歯のまわりには歯根膜という繊維組織があって歯と骨をつなぐ役目をしています。この膜が歯を元通りに生着させる鍵になります。汚しても乾かしてもいけません。緊急の場合には、歯を口の中に入れたまま、咬まないで歯科医院へ直行しましょう。

■マウスピースは外傷を予防します

スポーツ時において外傷から歯を守るのに最も有効なのはマウスピースを着けることです。多くのスポーツでカスタムメイドのマウスピースの使用が奨励されていますし、ラグビーの種目では装着が義務となっています。マウスピースは歯の保護だけでなく、顎骨にかかる打撃や外力などが頭部へ直接伝わらないよう吸収する大事な役目もあるのです。



問い合わせ／網野歯科医院 ☎298-0146



伝統と誇りを受け継いでいこう 菅谷東小学校創立20周年記念式典開催

菅谷東小学校創立20周年記念式典が10月14日、同小学校体育館で開催されました。式には約480人の児童、保護者及び教職員たちが出席し、教育のさらなる充実、発展を願いお祝いしました。実行委員長の唐田勝弘PTA会長は、「20年間の伝統、文化、誇りを1本のタスキとして次の世代へ渡すことが私たちの責任です」とあいさつ。第2部のアトラクションでは合唱や群読などが発表され、参加者たちは受け継がれてきた大切な伝統を実感しました。



菅谷大助囃子が鳴り響く オータムフェスティバルが開催

毎年恒例のオータムフェスティバルが10月15日、会場の国営ひたち海浜公園で行われ多くの来場者で賑わいました。

常陸ふるさとフェスタコーナーでは、周辺市町村による「味と物産展」が開催。那珂市からは丸金うどんなどが提供され各市町村選りすぐりの特産品が販売されました。また、菅谷大助囃子保存会(寄居)による山車巡行が行われ、勇壮で活力あるお囃子に誘われ集まった来場者から拍手と歓声が沸きあがりました。



市内初の自主防災組織が誕生 中里区で自主防災組織発足式

大地震などの災害から命を守るには、行政機関のみに頼らず、地域住民が協力し合って、消火や救助活動などを行い災害に対処していくことが求められています。市内初の自主防災組織が9月30日、中里区に誕生しました。組織は現在65人。消火、誘導、救護など5班に分かれ、災害時の迅速な避難救助活動を目指します。川上正廣中里区長は「住民の防災意識の高揚を図りながら、組織立ち上げを市全体にも広げていきたい」と決意を新たに語っていました。



聞いてください 私たちが考えていること

平成18年度青少年の主張発表大会・表彰式典



次代を担う青少年が健やかに、人間性豊かに成長していくことは市民の願い。青少年育成那珂市民会議、市教育委員会が主催する平成18年度青少年の主張発表大会が10月14日、市総合センターらぽーるで開催されました。

日常生活の中での実体験をもとに、どう思い、悩み、考え、これからどう行動していくかを訴えた市内

の青少年たち。一人ひとりの熱のこもった発表に会場からは、惜しめない拍手が贈られました。

発表者及び受賞者は次のとおりです。(敬称略)

中学1年 山田 萌子(一中)、箕川明日夏(二中)、勝山美咲(三中)、田崎海斗(四中)、寺門良浩(瓜連中)

／中学2年 海老根由美(一中)、鹿志村有紗(二中)、福田桃子(三中)、根本絢子(四中)、八木沼瑛子(瓜連中)

／中学3年 峯唯香(一中)、成田尚樹(二中)、寺門絵莉果(三中)、大津美歩(四中)、岡崎翔太(瓜連中)

／高校 高田希(水戸農高2年)、大津麻衣子(那珂高3年)／一般 岩佐弘二(市消防本部)、中村真之(市消防本部)



全国初 本線直結ETC専用IC 常磐道水戸北スマートIC実験開始

全国で初めての高速道路本線に直結するスマートインターチェンジ(ETC専用IC)、水戸北スマートICが完成し9月25日、社会実験が開始されました。この実験は、国、県、水戸市、東日本高速道路、学識経験者などで構成する推進協議会が常磐自動車道那珂ICと水戸ICのほぼ中間地点、国道123号との交差部(水戸市飯富)で東京方面乗り降り限定で実施。那珂市民にとっても利便性の向上が期待されるとともに、実験終了後は、施設の恒久化が望まれます。



秋空の下、健やかにプレー 高ク連瓜連支部体協スポーツ大会

健康増進と仲間づくりを目的に第2回那珂市高ク連瓜連支部体協スポーツ大会が9月22日、ふれあいの杜芝生広場で開催され、66人の参加者がグラウンドゴルフを楽しみました。グラウンドゴルフは、だれでもできるのが支持されているニュースポーツ。大会をとおして、快音が会場内に響き渡りました。◆大会の結果 男子の部 優勝 楠見孝一／準優勝 先崎義／3位 萩野谷孝夫 女子の部 優勝 谷島和子／準優勝 栗原富久／3位 高野きく江

多年にわたり福祉に貢献されたかたを顕彰

第28回那珂市社会福祉大会



地域で社会福祉活動に力を注いできたかたを顕彰する第28回那珂市社会福祉大会が10月1日、らぼーで開催されました。顕彰されたかたは次のとおりです。(敬称略)

【那珂市社会福祉協議会長表彰】

◆多年にわたり家庭において配偶者や親を献身的に介護しているかた 根本照子(額田東郷)、植田いせ(西木倉)、田口英子(戸崎)、寺山琴枝(戸)、檜山つね子(戸)、坪くり子(平野)、根本直子(下大賀)、猿田弘道(下

大賀) ◆多年にわたりボランティアとして地域福祉の増進に貢献されている団体 瓜連ボランティア、瓜連手話教室 ◆多年にわたり社会福祉関係の職にあり地域福祉の増進に貢献されているかた 神尾多門(菅谷)、椎名猛博(額田南郷) ◆多年にわたり親代わりとなって2人の孫を養育しているかた 大曾根ミヨ(古徳) 【那珂市社会福祉協議会長感謝状】 ◆多年にわたり社会福祉関係の職にあり地域福祉の増進に貢献されたかた 黒澤禮子(本米崎)、平松榮壽(飯田)、藤咲四良(後台) ◆那珂市ボランティア・市民活動センター善意金品事業へ多額の寄附をされた団体(財)日本原色押花福祉協会茨城支部、独立行政法人日本原子力研究開発機構那珂核融合研究所

まちの話題

地域の話題や身近な行事などありましたら、次までおしらせください。



迫力のステージに拍手喝采 五台地区敬老会が開催

中央公民館五台分館、五台地区区長会主催の五台地区敬老会が10月9日、中央公民館で開催されました。式典が厳かに行われたあと、各地区の出演者がアトラクションを披露。この日のために練習した艶やかで華やかなアトラクションに参加者からは多くの拍手が贈られました。その一つ、東木倉太鼓保存会による勇壮な和太鼓演奏では会場全体が一気に祭りの雰囲気。楽しい催し物の数々に、参加者からは終始笑顔のあふれる敬老会となりました。



問題の解決に向けて

北朝鮮拉致被害者救出那珂市大会が開催

北朝鮮拉致被害者救出那珂市大会が田口八重子さんの兄で拉致被害者家族飯塚繁雄副代表と特定失踪者問題調査会代表で荒木和博拓殖大学教授を迎え10月15日、総合センターらぼーで開催されました。

荒木教授は、拉致問題の背景や問題点を分かりやすく解説し問題の早期解決を訴えました。また飯塚さんは八重子さんの情報を交えながら家族の切実な思いを講演。これまで寄せられた多くの支援へ感謝するとともにさらなる理解を求めました。



速く走るコツを指南

菅谷小でスポーツ選手ふれあい指導事業

トップアスリートの指導を通して子どもたちの体力向上を図ることを目的に10月5日、菅谷小でスポーツ選手ふれあい指導事業陸上教室が開催されました。今回は、世界を舞台に活躍している駿河台大学陸上部監督の^{むつ}呂木隆二さんが来校。子どもたちは腕の振り方やバトンの渡し方を教わり、授業後はすっかり上達した様子。「毎日努力し続ければ夢は叶います」と呂木さんからエールが送られると、子どもたちの表情は笑顔であふれていました。

平成18年度茨城県芸術祭 那珂市移動美術展を開催します

茨城県芸術祭は、県民がその優れた芸術創作活動の成果を発表・展示するとともに、多くの県民がこれらを鑑賞する機会を持つことにより心豊かで潤いある生活とすることができるよう、県内各地域で開催されています。

那珂市においても、次のとおり移動美術展が開催されます。皆様、ぜひお越しください。

開催期間／
11月29日(水)～12月5日(火)
9:30～17:00 ※会期中無休

開催場所／市総合センターらぼーる

入場料／無料

展示／日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書・写真・デザインとし、県芸術祭美術展覧会において入選および入賞した作品。約100点

主催／茨城県・茨城県教育委員会・茨城文化団体連合・いばらき文化振興財団・茨城県教育財団・茨城新聞社・那珂市・那珂市教育委員会

問い合わせ／

茨城県美術展覧会事務局 ☎224-5553
市生涯学習課社会教育係(瓜連支所)
☎298-1111 内線8282

知っておきたい 国保のポイント

問い合わせ／国保年金課国保係
☎298-1111 内線144

国保の給付と高額療養費の払戻し

国保では、病気やけがをしたときに、保険証などを提示すれば、年齢・所得などに応じた自己負担額を支払うだけで診療が受けられます。また療養費の支給、高額療養費の払戻しなど、様々な給付があります。(昭和7年9月30日以前に生まれたかたは老人保健で医療を受けます)

※所得の区分についての詳細は、国保の窓口にお問い合わせください。

■療養費の支給

次の場合、医療費を全額負担したあと、申請により医療費の一部が払い戻されます。

- やむを得ず保険証を使わないで診療を受けた場合
- 骨折、ねんざなどで柔道整復師の施術を受けた場合
- 医師が認めたはり、きゅう、マッサージ代
- 医師が認めたコルセット、輸血の生血代
- 旅行中に海外で診療を受けた場合

■出産育児一時金

被保険者が出産したとき、1児につき35万円が世帯主に支給されます。

■葬祭費

被保険者が死亡したとき、葬祭を行った人に4万円が支給されます。

■移送費

歩行困難な被保険者が、医師の指示により入・転院に車を利用した場合、移送のための費用が支給されます。

■交通事故などのとき

事故などでけがをした場合でも、国保で診療を受けることができます。必ず被害届けを出しましょう。

必要なもの ○事故証明書 ○印かん ○保険証

※示談を結んでしまうと国保が使えない場合がありますので、示談の前に必ず国保係へ連絡を。

■高額療養費の払戻し

1か月の医療費の自己負担が一定の限度額を超えたときは、限度額を超えた分が国保から払い戻されます。(限度額の詳細については、広報なか10月号11ページ参照)

ご協力ありがとうございます
善意銀行へ

9月15日～10月14日(敬称略)

ローソン那珂古徳店	3,000円
三菱原子燃料(株)・三菱マテリアル(株)	30,000円
切手・テレカボランティアポピー	15,000円
野木利三郎	7,375円
匿名	25,000円
給食サービス「パンプキン」	6,000円
匿名	6,000円

※善意銀行の寄付は、那珂市社会福祉協議会でお受けしています。

☎298-8881

＊国保ミニ情報＊

○那珂市国保の加入者数 21,402人
(平成18年9月末現在・

前月比38人増加)

○那珂市国保が医療費の一部として支払った金額 2億5885万円

(平成18年9月・

前月比693万円増加)

※皆さんの日頃の健康づくり、病気予防の心がけが医療費の増加、ひいては国保税の増額を抑えることにつながります。ご協力をお願いします。

＊今月の納税＊

○国民健康保険税 5期

納期限:11月30日

■市税の納付は口座振替で

市税の納付には、便利で確実な口座振替制度がありますので、どうぞご利用ください。

問い合わせ／市税務課収納推進室
☎298-1111 内線167

＊人の動き＊

那珂市の人口(10月1日現在)

※()内は前月比

男	27,913人	(+23)
女	28,633人	(+18)
計	56,546人	(+41)
世帯数	19,931世帯	(+42)

Information

市の暮らしの情報

■市役所の電話番号

☎298-1111(代表)

■ホームページURL

<http://www.city.naka.lg.jp>

■メールアドレス

kikaku@city.naka.lg.jp

■おしらせ版

市では、「広報なか」のほかに、「おしらせ版」(月3回(ただし、5月、8月、1月は月2回))を発行しています。このコーナーではその一部を掲載していますが、「おしらせ版」も併せてご覧ください。



12月の休日当番医

3日 那珂中央病院 (飯田)

☎298-7811

10日 越田医院 (菅谷)

☎298-0051

17日 瓜連慶友整形外科 (古徳)

☎296-1116

23日 慶和病院 (鴻巣)

☎295-5121

24日 はなわ内科クリニック(額田南郷)

☎298-2526

31日 那珂記念クリニック(中台)

☎353-2800

■診療時間／9:00～11:30

※往診はしません。

※保険証は必ず持参してください。

※診療時間外は、茨城県救急医療情報コントロールセンター(県メディカルセンター)へお問い合わせください。☎241-4199

法律相談

日時／11月28日(火) 13:00～16:00

12月19日(火) 13:00～17:00

場所／市役所(本庁)1階市民相談室
相談員／弁護士

※事前に予約が必要です。

申し込み・問い合わせ／市秘書課市民相談室 ☎298-1111 内線118

■那珂市は「青少年健全育成のまち」 みんなで積極的に青少年を育成しよう！

【入選標語】どの家も 親子の会話 はずむまち

草野豊さん(一般・菅谷)

心配ごと相談

日時／12月6日(水)、13日(水)、20日(水)、27日(水)

いずれも9:00～15:00

場所・問い合わせ／

那珂市社会福祉協議会(市総合保健福祉センター「ひだまり」内)

☎298-8881

健康相談のおしらせ

日時／12月11日(月) 9:30～11:00

場所／

市総合保健福祉センター「ひだまり」

内容／生活習慣病予防、栄養・食事に関することなど健康に関する相談、血圧、血糖測定など

対象者／18歳以上のかた

担当者／保健師、栄養士

持ってくるもの／健康手帳

費用／無料

問い合わせ／

市総合保健福祉センター「ひだまり」

健康推進課成人保健係 ☎270-8071

こども歯科相談のおしらせ

日時／12月20日(水) 9:30～11:30

※前日までにご予約ください。

場所／

市総合保健福祉センター「ひだまり」

対象者／2歳～就学前のお子さん

内容／歯垢染め出し・歯科衛生士によるブラッシング指導・歯に関する相談

持ってくるもの／

歯ブラシ(現在使用しているもの)、コップ、タオル1枚、洗濯バサミ1個、母子健康手帳

費用／無料

申し込み・問い合わせ／

市総合保健福祉センター「ひだまり」

健康推進課母子保健係 ☎270-8071

スプレー缶や石油ストーブ等を ごみとして排出するときのお願い

去る9月4日、大宮地方環境整備組合環境センターの粗大ごみ処理施設において、破碎処理中に火災が発生しま

した。幸い大事に至らず火はまもなく消火しました。火災の原因は、可燃ガスや石油ストーブ内の残り油等に、破碎処理中における火花が引火したものであると考えられます。

環境センターでは、数年前にもカセットボンベによる爆発事故があり、施設が3か月使用できなくなったばかりか、修繕費用が約1億円かかった事故がありました。施設は市民の皆さんの財産ですので、お互いにルールを守って、排出するようご協力をお願いします。

スプレー缶やストーブ等を排出するときは、次のことに注意してください。
○スプレー缶やカセットボンベは使い切って、穴を開けてください。

○石油ストーブ等は灯油を完全に抜き取ってください

問い合わせ／大宮地方環境整備組合環境センター ☎296-1744

平成19年成人式の

開催日・開催場所が決まりました

来春、市では新成人を祝福する第2回那珂市成人式を開催します。成人式の内容については、新成人の代表で組織された「成人式実行委員会」が主体となり計画しています。先日の実行委員会で成人式の期日等が決定しましたのでお知らせします。

また、成人式には現在那珂市に住民登録をされていないかたも出席することができますので、生涯学習課までご連絡ください。

開催期日／平成19年1月6日(土)

開催場所／センチュリープラザNAKA
那珂市菅谷1622

日程／受付9:30～ 式典10:00～

アトラクション10:40～

※アトラクション終了後、中学校校区ごとに記念撮影を行います。

該当者／昭和61年4月2日～昭和62年4月1日生まれのかた

連絡先・問い合わせ／市生涯学習課社会教育係 ☎298-1111 内線8282

■市立図書館へ行こう！

TOPIC!

10月15日に那珂市立図書館がオープンしました！

このコーナーでは市立図書館の施設の一部をご紹介します。市立図書館にお越しになって数々の素敵な本との出会いを楽しんでみてはいかがでしょうか？



窓口での貸出のほか、自動貸出機を利用すればＩＣタグを使用して利用者が自ら簡単に貸出処理が行えます。ぜひご利用ください。

自動貸出機



パソコンでインターネット（一部制限を設けています）やＣＤ・ＤＶＤをご利用いただけます。また３人掛けＤＶＤブースが５か所あり内１か所は車いす対応です。

Aコーナー

■新着図書のご案内



祝福

光と闇が交錯するこの世界で、かけがえのないだれかと共に生きることのよろこび。甘やかで、切なくて、狂おしくて、いとおいしい、色鮮やかな六つの恋の物語。新時代の恋愛小説を切り拓く野中柊、珠玉の恋愛小説集！

野中柊／角川書店



天下布武 夢どの与一郎 上・下

信長子飼いの小姓・長岡与一郎は、仲間の万見仙千代、荒木新八郎らとの勝負の末、安土城下に雇われた武芸大会で重臣・明智光秀の娘を得ることになる。しかし与一郎の思いは別にあった。若者たちの運命が動き始める！

安部龍太郎／角川書店

その他の新着図書紹介

【一般図書】●「アンフェアな月」秦建日子／河出書房新社●「ヴェサリウスの枢」麻見和史／東京創元社●「ザ・リコール」志摩峻／ダイヤモンド社●「シャドウ」道尾秀介／東京創元社●「ジュリエット×プレス」上甲宣之／角川書店●「その街の今は」柴崎友香／新潮社●「ひとかげ」よしもとばなな／幻冬舎●「レインツリーの国」有川浩／新潮社●「牡丹酒」山本一力／講談社●「甘栗と金貨とエルム」太田忠司／角川書店●「銀天公社の偽月」椎名誠／新潮社●「愚者と愚者 上・下」打海文三／角川書店●「息がとまるほど」唯川恵／文藝春秋●「風が強く吹いている」三浦しをん／新潮社ほか

■市立図書館は、月曜日（月曜日が祝日に当たる場合は、次の開館日に当たる日）、祝日、年末年始（12月28日～1月4日）、図書特別整理期間（毎年1回7日以内）が休みとなります。

市立図書館 ☎352-1177

○図書館カレンダー

11月 November

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■開館時間
平日 9:30～19:00
土・日曜日 9:30～17:00

12月 December

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■休館日



ヘルスメイトさんが作る健康料理⑨

鶏もも肉のソテー 根菜ソース

■材料 4人分

鶏もも皮付き……………200 g
 ごぼう……………80 g / れんこん……………40 g
 ねぎ……………80 g / 塩・こしょう…各0.4 g
 オリーブ油……………16cc
 酢……………適量 / 砂糖……………4.4 g
 しょうゆ……………18cc / 酒……………22.4cc
 みつば……………20 g / 七味唐辛子……………適量

■作り方

- ①ごぼうは細いさがぎにし、酢水につけておく。れんこんは縦に4等分し薄くスライスして酢水につけておく。ねぎは斜め薄切りにしておく。
- ②鶏もも肉は、塩、こしょうをし、皮面にはフォークで数か所穴をあける。肉面は約1cm幅位に切り込みを入れる。
- ③フライパンにオリーブ油を入れて皮目から入れ中火で皮がカリカリになるまで焼く。肉をひっくり返し火を弱火にし蓋をしてしっかりと火を通す。
- ④フライパンから肉を取り出し、肉汁の残っているフライパンに①のごぼうとれんこんを入れて弱火で炒める。しんなりしてきたらねぎを加えてさらに炒める。ねぎもしんなりしたら砂糖、しょうゆ、酒をあわせたものを加え、みつばを加える。
- ⑤肉は1.5cm位にざく切りにし皿に盛り付けその上から根菜ソースをかける。お好みで七味唐辛子をかけても良い。

今月のヘルスメイトさん



那珂市食生活改善推進員
 連絡協議会那珂支部
 成人食部会

海野純子さん
 後台

- ごぼう、れんこんの根菜をソースにし植物繊維を多く摂取できるようにしました。魚でもおいしく召し上がれますのでどうぞ作ってみてください。

住所	出生児氏名	届出人
菅谷 杉	中野 翔	大 樹
菅谷 青砥	匠	
菅谷 日野	紗幸	
菅谷 日野	千優	
菅谷 介川	京哉	
菅谷 萩野	南星	
菅谷 萩谷	知輝	
菅谷 鈴木	煌明	
戸谷 會田	渚華	
菅谷 岩下	美佳	
福田 大津	優佳	
北酒出 郡司	莉央	
静 寺門	結菜	
額田南郷 山下	心暖	
菅谷 富永	彰	
菅谷 木田	汐音	
	智也	
	和文	
	慶吾	
	智之	
	智弘	
	圭司	
	允	
	裕之	
	富士男	
	貢一	
	明宏	
	千夏	
	隆生	
	隆生	
	稔	

おめでた

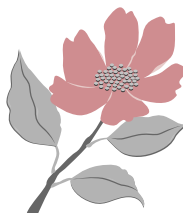
戸籍のまど

9月15日～10月14日届出

住所	出生児氏名	届出人
菅谷 杉	中野 翔	大 樹
菅谷 青砥	匠	
菅谷 日野	紗幸	
菅谷 日野	千優	
菅谷 介川	京哉	
菅谷 萩野	南星	
菅谷 萩谷	知輝	
戸谷 會田	渚華	
菅谷 岩下	美佳	
福田 大津	優佳	
北酒出 郡司	莉央	
静 寺門	結菜	
額田南郷 山下	心暖	
菅谷 富永	彰	
菅谷 木田	汐音	
	智也	
	和文	
	慶吾	
	智之	
	智弘	
	圭司	
	允	
	裕之	
	富士男	
	貢一	
	明宏	
	千夏	
	隆生	
	隆生	
	稔	

住所	出生児氏名	届出人
菅谷 杉	中野 翔	大 樹
菅谷 青砥	匠	
菅谷 日野	紗幸	
菅谷 日野	千優	
菅谷 介川	京哉	
菅谷 萩野	南星	
菅谷 萩谷	知輝	
戸谷 會田	渚華	
菅谷 岩下	美佳	
福田 大津	優佳	
北酒出 郡司	莉央	
静 寺門	結菜	
額田南郷 山下	心暖	
菅谷 富永	彰	
菅谷 木田	汐音	
	智也	
	和文	
	慶吾	
	智之	
	智弘	
	圭司	
	允	
	裕之	
	富士男	
	貢一	
	明宏	
	千夏	
	隆生	
	隆生	
	稔	

※このコーナーは、市民の皆様から届出があったもののうち、掲載を希望されたかたのみ掲載しています。



住所	出生児氏名	届出人
菅谷 杉	中野 翔	大 樹
菅谷 青砥	匠	
菅谷 日野	紗幸	
菅谷 日野	千優	
菅谷 介川	京哉	
菅谷 萩野	南星	
菅谷 萩谷	知輝	
戸谷 會田	渚華	
菅谷 岩下	美佳	
福田 大津	優佳	
北酒出 郡司	莉央	
静 寺門	結菜	
額田南郷 山下	心暖	
菅谷 富永	彰	
菅谷 木田	汐音	
	智也	
	和文	
	慶吾	
	智之	
	智弘	
	圭司	
	允	
	裕之	
	富士男	
	貢一	
	明宏	
	千夏	
	隆生	
	隆生	
	稔	

かゆいところに手が届く支援 それがボランティア

日本赤十字社那珂市地区奉仕団の委員長として活躍

田口邦靖さん／戸崎



五台小で福祉体験学習を行う田口さん

現

在、日赤那珂市地区奉仕団の委員長として活躍されている田口さんがボランティア活動をはじめたのは約30年前。日本ではボランティアが本格的に根づく前、「海釣りを楽しんでいたモーターボート。これを世のために生かせないか」と仲間と意気投合。ボートのオーナーたちで海上特別赤十字奉仕団を立ち上げ日赤茨城県支部に登録し海上パトロールを始めたことに遡ります。

「全国でも有数の距離を誇る海岸線を持つ茨城から水難者を無くしたい」海を愛する田口さんはその思いを胸に活動をスタートしました。

田口さんの所属する日赤那珂市地区奉仕団は、約70人で構成され、ボランティアを通じて地域社会を明るく住みやすくしようと活動している団体です。日頃は、小中学校等で社会福祉への理解と関心を持つってもらうために、車いすやアイマスク体験学習などの講習会などを実施。子どもたちに福祉に対する理解とやさしさを養ってもらうと日々熱心に取り組んでいます。これら福祉の分野に力を入れて

いる奉仕団ですが、もう一つの面にも力を入れています。それは日本赤十字社茨城県支部所属の「防災ボランティアリーダー」としての一面。災害時には被災者の救護、生活の支援、救援物資の配布等の活動をすべく、日頃から講習会等を通して訓練や実践を積んでいます。訓練の内容は、止血法や蘇生法など応急手当の技術向上を目指した実践に即したもので、いつ来るかわからない災害に常に対応できるように備えているのです。

「被災者の目線に合わせた細かな点まで配慮できるのがボランティアの良いところ」「講習を受けた子どもから手紙をもらい温かな心に触れたときは活動していて良かったと思います」とやさしい表情で語ってくれた田口さんは、今後も地域の役に立ちたいという思いを胸に奉仕団の皆さんとともに活動を続けていきます。

※日赤那珂市地区奉仕団では明るく住みよい地域社会を築くために防災ボランティアとして一緒に活動してくれる仲間を募集しています。年齢、性別は問いません。空いている時間に一緒に活動しませんか。（問い合わせ 市社会福祉課総務社会係 ☎298・1111 内線123）

HAPPY
BIRTHDAY!

はじめてのたんじょうび

—ご家族からのメッセージ—



ゆい
横山結ちゃん

父・浩治さん 母・由子さん
11月20日生まれ(菅谷)

元気にのびのびと育ってネ♡



ぎん
薬師神銀くん

父・正徳さん 母・倫代さん
11月22日生まれ(菅谷)

明るく優しい子に育ってね



そうま
古川瀧真くん

父・正太郎さん 母・智恵さん
11月6日生まれ(鴻巣)

優しく たくましい
良い男になってネ♡

古里

ふるさとのまち

この土地は、日光例幣使街道の宿場町、舟運による商人町として栄えました。

今でも、市内を流れる巴波川沿いには、多くの蔵屋敷や民家が多く見られ、昔の佇まいのままだに残っています。

また、5年に一度催される秋祭りは、華やかな人形山車が市中を練り歩き、圧巻です。

那珂市に於て12年。

それでもなお、畦道から日光の山々を眺めてみますと、自然と郷愁の思いに駆られます。

図書館の帰り道、巴波川沿いを歩いたときの、川面を吹く風の心地よさ、太平山の麓より、山頂、学校へと歩き走った10数

北に日光連山を構え、関東平野の北に位置するまち。それが私の生まれ育った栃木市です。桜の名所でも知られる太平山からは、空気の澄み渡る日に、都心のビル群、遠くは富士山までも望めます。

「路傍の石」などの作家でもある山本有三もこの町の出身です。

小江戸や小京都と称される

第21回

古里は遠くにあると思うもの 「蔵の街」栃木市は我が古里 栃木県栃木市



武藤郁子さん／本米崎



■ふるさと一口メモ

裁判所や税務署などの行政機関が集まる栃木県南部の行政の中心都市栃木市。廃藩置県の時期には、旧栃木県（現在の栃木県南部と群馬県の一部）の県庁所在地であった。市街地には江戸時代から明治時代にかけての蔵や商家が多く残る。歴史資産を観光資源化し、関東地方では埼玉県川越市や千葉県佐倉市とともに「蔵の街」として知られる。また、市西部にある太平山からの景色は「陸の松島」として観光名所となっている。人口約82,000人。

キロの「歩く会」などが思い起こされます。

学生時代には、古く閉鎖的な街として思われた場所ですが、今となつては、そのままの風情をずっと残してほしいと願わずにはいられません。

生まれ育った土地の歳月に近づき行く中で、やはり古里とは遠きにありて思うものなのでしょうか。

子どもたちにとっては、那珂市が古里。自然豊かな地、そして良さを育つてほしいと願っています。

最後に、私の好きな言葉である山本有三作の一節を紹介したいと思います。「たつたひとりしかない自分を、たつた一度しかない一生を、ほんとうに生かさなかつたら、人間生まれてきたかいないじゃないか」



【俳句】瓜連かつらぎ俳句会

幣古りて神の座は秋の風
秋光にフクロウ護る宮の門
愛想よき鷺子茶屋のかき氷
むくげ咲く亀井戸水のつめたさよ
霊気涼鷺子山上神社拜
空蟬や赤山門を掴みけり
千年の走り根に来て汗拭う
ふくろうに願いを託す初秋
ふれあつて笹に音あり茄子の紺
背を丸めサンマ焼く我小さく見ゆ
たじろぎし吾を見すえて蛇よぎる
秋夜長才知を開くハッカ飴
分厚い本に挑戦秋夜長

堀口 泉流
栗原 美枝
堀口 白流
栗原 富久
秋野 三峰
堀野 静風
真崎 一耕
萩野 寿美礼
鈴木 三風
井坂 光位
真崎 蒼月
石川 登魚
長谷川 和希子

【短歌】白鳥短歌会

採りたての胡瓜に味噌をつけて食む友の笑顔は幼に戻る
高原の花野に揺れる秋薊冷風に乗り蜻蛉が遊ぶ
客ごとに笛の担ひ手もぞ無きを熱く訴ふ床屋は忙し
「夏は来ぬ」歌う日暮れの青田道燕飛び交い梅雨明け近し
蹲居に胸毛の一つ落ちてをり朝まだき水浴に訪ひしは鶴か
親鳥の姿に育ちし雉子の子は親の合図で休田飛び立つ
紫陽花が日盛りの下に花開けて龍飛岬は朱夏の直中

井坂 光位
大森 満
加藤 要
草野 豊
中井川 胤文
中崎 美登利
水書 恵子

英語が教えてくれたこと

私は、いろいろな国の人と出会い、新たな価値観を知り、自分の視野を広げることができました。また機会があれば海外へ行き、その土地の文化や慣習を知り、そこで出会った人との会話などを通して自分の英語を磨いていきたいと思っています。

先日、学校のプログラムを利用してニュージーランドへ行ってきました。授業中よりもよりホストファミリーと過ごす夜も全て英語という生まれて初めての機会。私はこの体験を通して英語でコミュニケーションをする楽しさを再確認しました。ペルーからの留学生と話す機会があり、もし母語しか話せないとお互いを分かり合うことなど無理なことだと思いました。彼はスペイン語で、私は日本語だからです。英語を使うことによって、世界中の人たちとコミュニケーションがとれるというのは素晴らしいです。



勝山奈津子さん
門部 20歳

ぼくとわたしの美術館



木崎幼稚園
ほりぐちみさきちゃん
(5歳)

みんなといっしょにはじめて
アイススケートをしたよ。す
べれるようになってたのし
かったなあ♡



ゆたか保育園
にったまいちゃん
(6歳)

あかいかごのなかにわたしの
なげたまがいっぱいはい
るのがとってもたのしかっ
た!!



五台小学校 1年 大槻真美さん



五台小学校 4年 石川茉莉江さん



五台小学校 6年 鈴木穂さん

表紙の裏側

●親子で全力疾走！第24回那珂市スポーツ少年団運動会

市内25団のスポーツ少年団の交流を深めようと10月1日、第24回那珂市スポーツ少年団運動会が那珂総合公園で開催されました。大玉おくりや混成団対抗リレーでは親子ともども全力疾走。一人ひとりの一生懸命

な走りにお父さんお母さんや団員から声援が送られました。また親子くらべでは、親子それぞれのチームが持てる力を出し切ろうとチームプレーを発揮。力いっぱいのプレーにお互い健闘をたたえ合いました。

